

今の状況 蓮田市議会では、市長が設置する附属機関（政策策定に際し、市民・有識者・関係者の声を聞くために設置している〇〇委員会や△△審議会）に、議員が学識経験者として参加している。蓮田市の未来の設計図は、その道の専門家である学識経験者の意見も参考に議論されるべきだ。市は本来なら学識経験者を登用すべき多くの審議会や委員会に、議員をあてがっている。

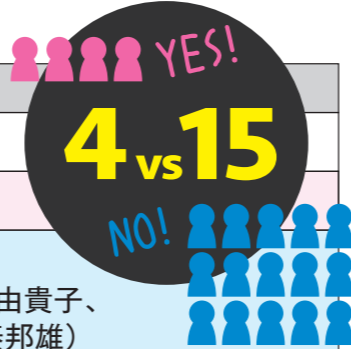
市長と議員は二元代表制であり、執行機関と議決機関は各々の役目を担う。議決機関の構成員である市議会議員が、市長の政策策定の過程に参加するべきではない。議員はあくまでも市政のチェック機関であることから問題。議員を選任しないと定める自治体もある。

「初心の会」の福田と湯谷は、令和元年6月に議長から審議会や委員会の委員になることを要請されたが、条例で議員の参加義務がある「都市計画審議会」以外は辞退した。

今回の条例改正の背景 委員会や審議会の委員には、条例に基づいて報酬が支払われる。議員にも同様。委員長は日額6,500円、委員は日額6,200円。議員は、議員報酬12か月分のほか、委員会や審議会に出た場合も日額6,200円が支給されている。（私は昨年度までは一人だったこともあり、辞退せずに委員を受けてきましたが、頂いた報酬はユニセフ等の団体に寄付していました。）

条例改正の主旨 議員が特別職の委員を兼ねる（審議会、委員会の委員になる）場合は、その報酬を支給しないというもの。ただし、監査委員は除く。議員報酬と審議会等の特別職報酬を重複してもらう、**この二重取りはやめるべき、重複報酬を禁止する**という条項を追加した。

	議員名（敬称略）
条例提案者	福田聖次、北角嘉幸、木佐木照男、湯谷百合子
条例賛成	福田聖次、北角嘉幸、木佐木照男、湯谷百合子
条例反対	はすだ政和会（石川誠司、齋藤昌司、山田慎太郎、近藤純枝、関根香織）、公明党（鈴木貴美子、高橋健一郎、山田孝夫）、日本共産党（栗原勇、船橋由貴子、榎本菜保）、蓮田志士の会（勝浦敦、森伊久磨）、市民クラブ（菊池義人、秦邦雄）



（注）中野政廣議員は議長のため採決には加わりません。

反対理由

1. 議員が〇〇委員会や△△審議会に参加することの是非を議論すべき。
2. 重複支給の禁止には、反対ではないが対象から監査委員を省いたことの精査が不十分、支給の基準を明確にすべき。
3. 「開票立会人」に議員がなった場合の報酬は、不支給にすべきではない。

残念ですが…

**否決
されました**

私は、以前から市長と市議会の二元代表制に基づく市政の在り方について問題提起し、議員が附属機関の委員になるべきではないと主張してきたが、この件は「違法ではないが適当ではない」という扱いのため進展せず。しかし、他市では、二元代表制や議会改革を考慮する中で「附属機関の委員にならない決議」を出し、条例で義務付けられている都市計画審議会委員の報酬すら不支給の市が多い。

議会の場で、やっと議論が始まることを期待!



ゆたに 百合子

蓮田市黒浜936-12 TEL&FAX 048-764-0207
Email: yutani@qk9.so-net.ne.jp

日々の活動報告を行っています。

ゆたに百合子

検索



平成30年度決算報告 ①



特定健康診査（40歳から74歳までの国保に加入しているすべての人が対象）

特定健診受診率 **38.4%**（昨年より **0.6%増**）

▶ **国が定める2023年度目標値は 60%**

受診率に応じて、国からの交付金が増額または減額されます

今年度の受診率目標47%達成のため、特定検診をうけてください。

かかりつけ医で検査を受ける方は、検査データを市に提出する同意書を提出してください。

がん検診受診率 **4.5~12.2%**

▶ **国のがん対策推進基本計画目標値は 50%** ※胃・肺・大腸がんは当面40%

受診率に応じて、国からの交付金が増額または減額されます

蓮田市の各がん検診の平成30年度受診者数、受診率、がん発見数

	受診者数(人)	受診率(%)	がん発見数(人)
胃がん(40歳以上)	1,802 (1,826)	4.5 (4.6)	1 (0)
肺がん(40歳以上)	3,998 (3,669)	10.1 (9.3)	4 (1)
大腸がん(40歳以上)	4,777 (4,666)	12.0 (11.8)	17 (13)
子宮頸がん(20歳以上)	2,342 (2,421)	8.9 (9.2)	0 (1)
乳がん(40歳以上)	1,346 (1,229)	12.2 (11.4)	3 (3)
前立腺がん(50歳以上)	1,612 (1,549)	11.2 (10.9)	7 (11)

※()内は平成29年度。平成30年度がん発見数については、令和元年6月25日現在。

がん検診は
集団検診と個別検診があります。

**案内を見て、
早めの受診を
お願いします。**



福田聖次議員と
ゆたに百合子で
結成!

蓮田市議会会派「初心の会」

議会報告&意見交換会を開催します。お気軽にお越しください。



12月8日(日)13時から
蓮田市図書館 視聴覚室



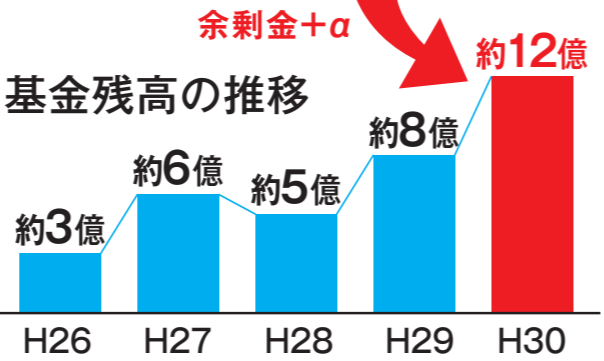
まちの課題や身近な問題点について、広く意見交換をしましょう。

平成30年度決算報告 ② 「国民健康保険事業」



国民健康保険(以下国保)事業は、平成30年度より市町村ではなく埼玉県で一元化することに。国保の加入者数が年々減少する一方、医療費増大で県への納付金も増加している。そこで、**加入者の負担軽減のため、国民健康保険財政調整基金(税込の余剰分を将来の医療費の増大に備えて積み立ててきた貯金)を活用している。**

歳入総額	+ 71億5,157万5,095円
歳出総額	- 69億5,465万1,605円
	= 1億9,692万3,490円



蓮田市は数年前に国保税を引き上げたこともあり、県の中でも高い保険料になっています。その結果、**財政調整基金残高は、12億4,575万円。** 今後、県に納付する医療費増大に備えなくては行けませんが、**保険税の引き下げも考慮すべきです。**



令和元年9月議会 補正予算「10月1日から幼児教育・保育の無償化がスタート」



消費税増税を財源にした無償化では…?

対象児童数：**1,266人**
 今年度の必要総予算：**2億1,900万円** (6ヶ月分)
 国・県からの補助金(確定分)：**1億5,000万円**
 副食費収入：**720万円**
市の持ち出し分：約6,200万円
 ※ただし今後国から交付金があるかもしれません

当初、国が消費税の増額分から全額負担すると言っていましたが、一部自治体負担へ撤回。結局現段階では市の持ち出し分は約6,200万円になりますが、今後交付税措置があるかもしれないという不確定な状態です。いずれにしろ、話が違う! 国がいい加減すぎ!

令和元年9月議会 一般質問「学童保育所の公設民営化について」



蓮田市の学童保育は、昭和54年12月に設置条例制定以後40年間公設公営、つまり蓮田市が運営してきた。最近では非常勤特別職の指導員と、その人材不足分をシルバー人材センターや民間の派遣の方で補う形で運営されている。来年(令和2年)4月から学童保育所を公設民営するという議案が出てきたので質問した。

湯谷の質問 学童保育所設置条例では、「職員として学童に所長と指導員を置く」となっているが、この所長は置かれているか。

答弁 所長とは、所属長であり、子育て支援課の課長にあたる。

湯谷の質問 所長(学童施設の長)と所属長(課長)は明らかに異なる。**現場におくべき所長が一度も置かれていないのは条例違反ではないか。**

答弁 条例違反ではない。

市の答弁による現状の問題点は、責任者がいないことでした!
民間委託の最大メリットは、所長はじめ計2名の常勤者の配置! また、開所時間の見直しや指導員のパート化、民間委託により、国や県からの補助金が交付されるため、民営化による市の持ち出しはプラス400万円となります。



令和元年9月議会 一般質問「子ども医療費無償化18歳までの拡大について」



子ども医療費(平成30年度決算総額1億9,800万円)の財源のうち、就学前の子どもにかかる医療費の1/2(約2,650万円)が県から支給される。埼玉県以外では、入院・通院ともに18歳まで援助(福島・鳥取)、15歳まで援助や一部自己負担ありというところもある。県の援助拡大も要望されるが、蓮田も18歳まで拡大してほしいという市民の声が多い。「子育てするなら蓮田で」とうたっている市長に質問した。



湯谷の質問 市が18歳までの無償化に踏み切るタイミングは何か!

答弁 県の動向、近隣市の動向をみて。予算措置が継続できること。

市長の答弁はいつも同じ。さいたま市・伊奈町・白岡市が18歳までの無償化に踏み切っていることから、近隣の中では一番遅れを取っていますね。「子育てするなら蓮田で」とはとても言えない。



令和元年9月議会 一般質問「ひきこもり支援について」



40歳から64歳までのひきこもりの方は、内閣府の推計では61万人とされています。当人と家族を孤立させない環境を作っていくことが急務です。市は民生委員からの情報を個別にもらって支援につなげているとのこと。だが、対応はゆきとどいているのだろうか?

湯谷の質問 市の相談体制は、どうなっているか。ひきこもりの実態把握をすべき。

答弁 健康増進課の窓口や「こころの相談室」で相談を受けている。県の相談センターを紹介している。

県の相談センターは遠いので、まず市役所に相談に来ていただけるよう、**案内リーフレットを市内の病院や公共施設などに置いていただく予定です。** 市の相談員のスキルを向上させ、相談体制を強化する。そして、就労その他は県につなぎたい。市は「**当事者と家族に寄り添った支援をしたい**」と言っています。



「初心の会(福田聖次・湯谷百合子)」で、議案を提出しました。



議案は主に市長が議会に提出します。議員は蓮田市議会では2人以上で提出することができます。**私は今まで1人会派だったので提出できませんでしたが、仲間ができたので長年思っていた条例改正を提出しました!!** 提出議案は、「蓮田市の特別職で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」についてです。次ページにて詳細を報告いたします。